

## 会議録兼報告書

会議名称	伊那市土地開発公社あり方検討委員会 第4回委員会
日時	平成24年8月23日(木) 9:30~10:30
場所	庁議室
出席者	委員4名、オブザーバー地方事務所(村山課長) 総務部長、財政課長、財政係長、土地開発公社局長 酒井副市長(閉会時のみ)
欠席者	なし
その他	マスコミ6社傍聴
議題	土地開発公社のあり方についての答申書(案)の協議

### 議事内容

#### 1 開会

#### 2 あいさつ(委員長)

#### 3 審議

○土地開発公社のあり方についての答申書(案)の協議

ー答申書(案)及び参考資料を財政課長が説明ー

(質疑、意見)

・参考資料も添付するのか?(委員)

→ 添付する。

・全体構成についてはこれでよい。(委員)

・委員会の意見が反映されている答申書になっている。(委員)

・わかりやすく説得力がある。(委員)

・地価が下がり続けるとすれば、伊那市で土地を買いたい企業が買い控えをすることも考えられる。市として土地を売り切れるように、ある程度なら弾力的な価格設定を可とするような提案をしてはどうか?(委員)

・土地価格は実際の売買のなかでの交渉事項であり、答申書のなかで明記するのは好ましくないのではないか。担当者に承知しておいてもらうに留める程度がよいと思う。(委員)

→ 市長答申の際には懇談の時間があるので、市長に口頭で伝えるようにする。

・土地の下落傾向は今後も続くだろうか?(委員)

・土地価格の今後の状況を予測するのは難しいと思う。今は議論しても結論は出ないだろう。(委員)

・あまり土地下落のみを強調しない方がよいだろう。(委員)

- ・ 答申書P 2の4行目以降に、「地価下落の状況が、将来にわたり続くものと考えられる」旨の記載があり、「将来にわたり」というのは強い言い方とも思ったが、5、10年でということならよいと思う。(委員)

→ 特別修正を要する箇所はなさそうなので、今回審議いただいた答申案で、市長に答申する。

#### 4 その他

- ・ 市長答申の日時を決定。委員全員での答申とする。

市長答申 8月27日(月)午前10:00～10:30 (市長応接室)

#### 5 お礼

(酒井副市長)

委員の皆様には、ご多用のなか4回にわたり熱心にご検討をいただき、ありがとうございました。8月27日には答申をいただけるとのことなので、その答申をもとに、市議会のご意見も伺いながら、市としての土地開発公社のあり方を決定していきたいと思います。今後も委員の皆様には、市政運営において様々な面からご指導いただきたいと思います。まことにありがとうございました。

#### 6 閉会